

兵庫県立丹波医療センター
地域医療連携センターだよりT M C
AMBA MEDICAL CENTERVol.25
2025

9



〒669-3495 兵庫県丹波市氷上町石生 2002 番地 7 TEL:0795-88-5200(代表)

外科のご紹介

外科・消化器外科
副院長
藤田 恒憲
Tsunenori Fujita

地域の先生のご紹介により手術件数は年々増加傾向にあります。2024 年 4 月からは大野副院長に代わり、藤田敏忠外科部長を迎え、スタッフ 4 名（消化器 3 名、乳腺 1 名）、外科専攻医 2 名と神戸大学からの非常勤医師 2 名で診療に従事しています。スタッフは外科学会や消化器外科学会の指導医・専門医だけでなく、内視鏡外科技術認定医、肝胆膵外科高度技能専門医、胆道学会指導医、膵臓学会指導医、大腸肛門病学会指導医、腹部救急医学会教育医の資格を有しており、近隣の同規模病院の中でも非常にスタッフが充実しています。治療方針は週 2 回の術前検討会、消化器内科・外科による週 1 回の内視鏡カンファレンス、多職種によるカンサーボードを開催して決定しています。



(2 列目右から 3 番目 藤田副院長)

胃がん・大腸がんには腹腔鏡手術を積極的に導入し、進行下部直腸がんには術前化学放射線療法を施行したのちに症例に応じた根治的手術を行っています。また、術前化学放射線治療後、腫瘍に著明な縮小を認めた場合は、患者さんに十分なインフォームドコンセントを行った上で化学療法を追加する TNT (total neoadjuvant therapy) も施行しています。

肝胆膵領域では、難易度の高い膵頭十二指腸切除術には膵臓と胆道を専門とする医師 2 名と一緒に手術に入ることでほとんど合併症なく実施しており、門脈合併切除を伴う膵切除術、膵低悪性度腫瘍に対する腹腔鏡下膵切除術も実施しています。また、肝臓外科を専門とする神戸大学特命教授の協力を得て、腹腔鏡下肝部分切除術や肝切除の高難易度手術にも積極的に取り組んでいます。

乳癌に関しては乳癌検診や年 1 回の休日検診（ピンクリボン運動）を通じ地域に貢献、乳腺を専門とする医師によるセンチネルリンパ節生検を伴う乳房温存手術や胸筋温存乳房切除手術など進行度にあわせた適切な手術を行なっています。

急性腹症は準三次医療機関として積極的に受け入れ、緊急手術症例に対しても適応があれば腹腔鏡下手術を積極的に実施しています。

丹波・篠山圏域において当院が掲げる理念である世界標準の医療を提供できるように外科一同日々取り組んでいますので、よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

小児科 徳元 翔一



このたび 2025 年 4 月より兵庫県立丹波医療センター小児科に着任しました徳元翔一と申します。

当科では新生児から青年期までの幅広い領域の疾患に対応させていただいております。

当院では年間 200-300 件の分娩があり、新生児期に多くみられる呼吸障害や黄疸などの治療や、その他の新生児期の問題に対して当科で診療を行っております。また生後 1 カ月時の健診や、重症化リスクの高い新生児や乳児への RS ウイルス感染予防（シナジス®やベイフォータス®）にも対応しております。一般外来では小児期に多くみられるアレルギー性疾患（食物アレルギーや気管支喘息、アトピー性皮膚炎など）や感染症、学校検診での異常（尿検査や心電図異常）などの検査や治療を行っております。

専門診療におきましては、私は前任地の神戸大学附属病院で主に小児神経疾患の診療に従事し、兵庫県立丹波医療センターでもてんかんをはじめとした小児神経疾患を対象とした専門外来を行っております。また神戸大学の応援医師による小児内分泌外来が月 2 回あり、低身長や思春期早発・遅発症、糖尿病など内分泌疾患の専門診療を行っております。これらの患者様がおられましたら是非当院外来にご相談ください。なお、当院で対応が困難な疾患については診療が可能な医療機関へ適切に紹介させていただいております。

入院での検査や治療にも対応しております。鎮静薬が必要な画像検査（MRI 検査など）や日帰りでの食物負荷試験といった検査入院や、入院加療が必要な疾患や状態（重症化した感染症、けいれん重積、川崎病など）の治療を行っており、入院対応が必要な患者様がおられましたら是非ご紹介ください。

最後になりますが、丹波地域の小児医療を支えられるように小児科スタッフ一同で頑張っておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



（右から 3 番目 徳元医師）

丹波医療センターで お産をしませんか！



LDR

陣痛室・分娩室が一体となったお部屋です。陣痛が始まってから、出産、産後 2 時間まで 1 つのお部屋で過ごしていただけます。



立ち会い出産

夫・パートナーに加えてご両親の付き添いが可能になりました。LDR 内で一緒に過ごすことができます。
※分娩時は夫・パートナーのみとなります



早期母子接触

生まれた赤ちゃんとお母さんの状態が安定している場合、お母さんの胸の上で赤ちゃんを抱っこしたり、早期授乳を実施します。



小児科医師との連携

24 時間体制で小児科医師が勤務しており、産科と小児科が連携して安全に出産していただけるようサポートします。

出産後のサポートも充実！

おっぱい相談

退院後のお母さんと赤ちゃんを対象に、乳房のトラブルへの対応や育児相談を予約制で行っています。詳しくは当院のホームページをご覧ください。

産後ケア

産後のお母さんと赤ちゃんが安心して過ごせるように、身体と心のケアや育児技術のサポートを行っています。通所型と宿泊型を選択することができます。お申し込みは、お住まいの市役所等にお問い合わせください。

※当院以外で出産された方もご利用いただけます。



**病棟スタッフが皆様の入院生活を
全力でサポートします！**

糖尿病教室のお知らせ

糖尿病の患者さんやご家族の方を対象に、糖尿病教室を開催します。

教室では、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・管理栄養士などの専門スタッフが、病態やお薬、検査、食事、日常の過ごし方などについて、お話をさせていただきます。

教室はどなたでも無料でご参加いただけますが、事前申し込みが必要となります。申込用紙は当センターの総合案内にてお受け取りください。

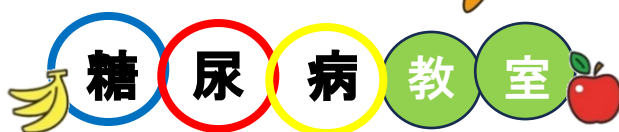
みなさまのご参加をお待ちしております。

場所:兵庫県立丹波医療センター

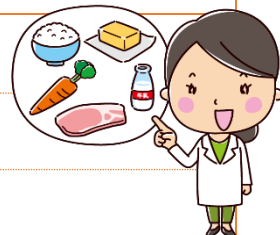
2階講堂

時間:13時30分～15時30分

令和 7 年度



開催日時	内容	講師
令和7年9月4日(木) 13時30分～15時30分	糖尿病について	糖尿病内科医師
	糖尿病合併症等の検査	臨床検査技師
	日常生活の注意点	看護師
令和7年11月6日(木) 13時30分～15時30分	糖尿病のお薬	薬剤師
	糖尿病の食事療法	管理栄養士
	日常生活の注意点	看護師



草刈り作業を実施しました



ボランティア委員会

6月14日(土)に、当院敷地で草刈り作業が実施されました。

丹波市自治会長会、生郷自治振興会、柏原自治協議会、新井自治協議会、ライオンズクラブ等の方々や、ボランティアとして当院の職員や丹波市職員、看護専門学校 학생の方々にも参加いただき、当院、丹波市健康センターミルネや丹波市立看護専門学校の敷地、外構の草刈り作業が実施されました。途中雨が降る中たくさんの支援をいただき、敷地内が見違えるように綺麗になりました。ありがとうございます。



ありがとう
ございました



第1回 市民公開講座のお知らせ



今年度は丹波市・丹波篠山市の市民の方を対象に市民公開講座を11月15日（土曜日）に丹波の森公苑で開催いたします。

講座では、「骨粗しょう症」をテーマに、医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師がそれぞれの専門分野からお話をさせていただきます。

参加費・予約不要で参加いただけます。
是非、お問い合わせの上 お越しください。



第1回 兵庫県立丹波医療センター 市民公開講座

令和7年11月15日 **土** 午後2時～4時
午後13時30分より受付

場所 丹波の森公苑 多目的ホール
丹波市柏原町柏原5600

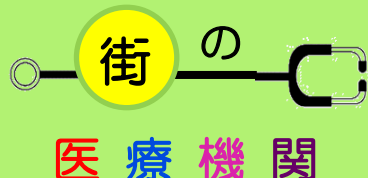
参加料 無料

申込み 不要

骨折リスクが高まる骨粗しょう症について、
医師・看護師・臨床放射線技師・薬剤師が
お話しします。
是非お問い合わせの上お越しください

1 演題 骨粗鬆症って何?? 講師 整形外科医 上出 将志	2 演題 骨密度検査について 講師 放射線部 養田 拓磨
3 演題 骨粗鬆症予防のための運動と栄養について 講師 看護部 石田 香奈	4 演題 骨粗鬆症のお薬について 講師 薬剤部 吉見 真太郎

主催 兵庫県立 丹波医療センター 〒669-3495 丹波市永上町石生2002番地7
☎ (0795) 88-5200
お問い合わせ/地域医療連携センター



地域医療を担う近隣の医療機関を紹介させていただくコーナーです。
医療機関の特徴を知り、地域住民の皆様に良質かつ効率的で切れ目のない医療が
提供できる連携を目指します！
今号は、清風会 ハートクリニックをご紹介します☆

今年6月に開業されたばかりの清風会ハートクリニックを7月18日に訪問し、院長の松本健嗣先生にお話を伺いました。健嗣先生は西宮の出身で六甲学院から大阪市立大学（現・大阪公立大学）医学部に進み、平成20年にご卒業され、奥様で副院長の佐知子先生とは大学時代の同級生だそうです。ご専門は循環器内科で、和泉市立総合医療センター循環器内科部長等を経て、昨年4月より奥様の実家でもある香良病院内科副院長として赴任し、今回ハートクリニックを開院されました。佐知子先生のご専門は精神科ですが、身体疾患も診られる精神科医になりたかったそうで消化器内科も学び、専門医資格も持っておられます。

いずれは二人で丹波市に開業しようと思われていたらしく、「心臓」と「こころ」の2つのハートを併せ持つハートクリニックという名称は健嗣先生が前から温めていたそうです。全国に「ハートクリニック」の名称のクリニックは複数あるらしいですが、循環器内科か精神科・心療内科のどちらかで、両方兼ね備えているクリニックは珍しいそうです。内科を併設することで精神科受診の敷居を下げたい、そんな唯一無二のハートクリニックを目指したと熱く語って頂きました。

（芝 記）

